

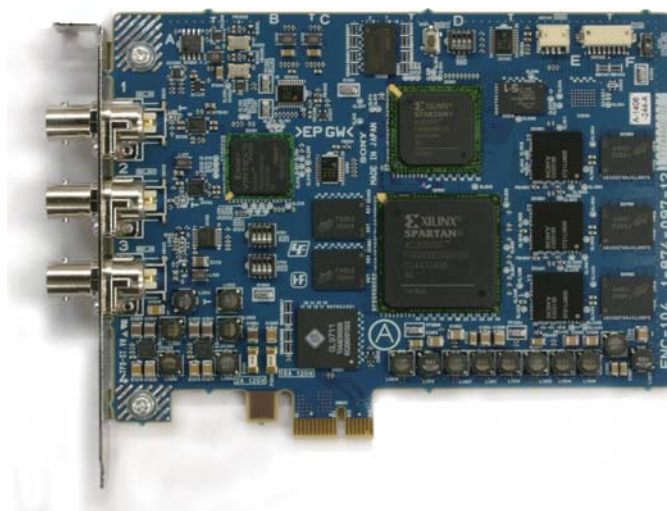
MDK-300so (MPEG-2 エンコーダ/デコーダ開発キット) エムディーケー300エスオー

■SDKで快速アプリケーション開発

『MPEG-2 エンコーダ/デコーダ開発キット』は、MPEG-2コーデックボードを制御するアプリケーションを簡単に開発できるSDK製品です。

主にシステムインテグレーター向けの開発キットで、Microsoft Windows上で動作するHD MPEG-2ファイルのエンコード/デコードを行うアプリケーションを簡単に開発できます。サンプルプログラムが付属しており、ニーズに合わせた組み込みアプリを短期間で開発可能です。

SDKはC++ DLL形式(関数ライブラリ)でご提供します。シンプルなインターフェースで、上位アプリケーション・プログラムから簡単にエンコード/デコードが操作可能で自社製品への組み込みを容易に実現します。



製品特長

- ソニー株式会社製ハードウェアMPEG-2コーデックエンジン搭載
- MPEG-2エンコード/デコードが可能
- HD-SDI、SD-SDI信号の入出力をサポート
- MP@HL(1440)、MP@H-14、MP@HL、422P@HL、HD(Intra)100Mbps、SD(Intra) 422P@ML サポート

製品機能

■MPEG-2ファイル作成機能を持つアプリケーションの開発キット

HD-SDI、SD-SDI信号からMPEG-2ファイルを作成するアプリケーションソフトウェアの開発が可能です。

■MPEG-2ファイル再生機能を持つアプリケーションの開発キット

入力MPEG-2ファイルを再生し、HD-SDI/SD-SDI信号を出力するアプリケーションソフトウェアの開発が可能です。

※アップコンバート/ダウンコンバート機能はありません。

MDK-300so エムディーケー300エスオー

主なエンコーダAPIリスト	
iPexlEncCreate()	エンコーダオブジェクトを生成する。
iPexlEncDestroy()	エンコーダオブジェクトを破棄する。
iPexlEncInitialize()	エンコーダ・デバイスを初期化する。
iPexlEncTerminate()	エンコーダ・デバイスの使用を停止する。
iPexlEncOpen()	エンコードファイルをオープンしエンコードの準備をする。
iPexlEncClose()	エンコードファイルをクローズしエンコードを終了する。
iPexlEncStart()	エンコードを開始する。
iPexlEncStop()	エンコードを停止する。
iPexlEncSetSystemStreamCallBack()	システム・ストリーム・コールバック関数を設定する。
iPexlEncSetVideoStreamCallBack()	ビデオ・ストリーム・コールバック関数を設定する。
iPexlEncSetAudioStreamCallBack()	オーディオ・ストリーム・コールバック関数を設定する。
iPexlEncIsMpegOpen()	オープン状態かを調べる。
iPexlEncIsStart()	スタンバイ状態かを調べる。
iPexlEncIsEncoding()	エンコード状態かを調べる。
iPexlEncGetEncCount()	エンコード・ビデオ・フレーム数を取得する。
iPexlEncGetSDIStatus()	SDI信号の状態を取得する。
iPexlEncGetMuxerType()	現在設定されているマルチプレクサ・タイプを取得する。
iPexlEncSetMuxerType()	マルチプレクサ・タイプを設定する。
iPexlEncSetStratTimecode	ビデオストリームにスタートタイムコードを設定する。
iPexlEncGetVideoBitRate()	現在設定されているビデオ・ビットレートを取得する。
iPexlEncSetVideoBitRate()	ビデオ・ビットレートを設定する。
iPexlEncGetGopStructure()	現在設定されているフレーム・シーケンスの設定を取得する。
iPexlEncSetGopStructure()	フレーム・シーケンスの設定をする。
iPexlEncGetAudioType()	現在設定されているオーディオ・コーデックタイプを取得する。
iPexlEncSetAudioType()	オーディオ・コーデックタイプを設定する。
iPexlEncGetAudioChannels()	オーディオ・ストリームのチャンネル数を取得する。
iPexlEncSetAudioChannels()	オーディオ・ストリームのチャンネル数を設定する。
iPexlEncGetAudioBitRate()	現在設定されているオーディオ・ビットレートを取得する。
iPexlEncSetAudioBitRate()	オーディオ・ビットレートを設定する。
iPexlEncSetAudioOut()	PCのサウンド・デバイスに音声をモニタ出力するか、しないかを設定する。
iPexlEncGetAudioLevel()	入力音声のレベルを取得する。
iPexlEncGetAudioVolume()	現在設定されている音声ボリューム・レベルを取得する。
iPexlEncSetAudioVolume()	音声ボリューム・レベルを設定する。
iPexlEncGetAudioLeftRightCannels()	左右チャンネルに音声入力8(ch)から割り当てた設定を取得する。
iPexlEncSetAudioLeftRightCannels()	左右チャンネルに音声入力8(ch)から割り当てて設定する。

※上記リストはAPIの一部抜粋です。 ※デコーダAPI,その他詳細は別途お問合せ下さい。

主な仕様	
エンコード方式(Video)	MP@H-14 1440×1080i/p 25Mbps HDV互換 MP@HL(1440) 1440×1080i/p 18、25、35Mbps MP@HL 1920×1080i/p 35Mbps 1280×720p 35Mbps 422P@HL 1920×1080i/p 50Mbps 1280×720p 50Mbps HD(Intra) 100Mbps SD(Intra) 422P@ML (IMX) 30、40、50Mbps
エンコード方式(Audio)	MPEG-1Audio Layer2 (ISO-IEC 11172-2) 2(ch)、48kHz、96-384kbps MPEG-2 Audio AAC LC profile ADTS(ISO-IEC 13818-7) 2-8(ch)、48kHz、96-384kbps LPCM (SMPTE 302M-2002) AES3 2-8(ch) 、48kHz
出力データ形式	MPEG-2 Program Stream/Transport Stream, エレメンタリストリーム
映像入出力	HD-SDI(SMPTE-292M)エンベデッドオーディオ、アンシラリタイムコード対応 1920×1080 59.94i/50i 1920×1080 29.97PsF/25PsF/24PsF/23.98PsF 1280×720 60p/59.94p/50p SD-SDI(SMPTE-259M)エンベデッドオーディオ、アンシラリタイムコード対応 720×480 59.94i 720×576 50i
同期信号	入力3値同期、BB同期
OS	"Microsoft Windows 7 (32bit、64bit両対応) / Server 2008 R2 ※ドライバ、サンプルアプリケーションともに32bitモードでの動作となります。"
CPU	Core2 Duo 以上
メモリ	2GB以上
開発キット提供形式	DLL形式、サンプルアプリケーション付き
開発言語	C、C++
接続形式	PCI Express(x1)
外寸	110.75mm×140mm(BNCコネクタ部除く)
消費電力	最大11W

※上記の動作環境は、上記の条件を満たす、全ての環境での動作を保証するものではありません。

※仕様などは、改良のため予告なく変更されることがあります。

※本カタログ記載の商品名・商標は各社の商標または登録商標です。

販売元:株式会社朋栄

- 本社 Tel. 03-3446-3121 (代)
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-8-1
- 朋栄サービスセンター Tel. 03-3446-8575
24時間365日対応しています

- 関西支店 Tel. 06-6366-8288 (代)
- 札幌営業所 Tel. 011-898-2011 (代)
- 東北営業所 Tel. 022-268-6181 (代)
- 中部・北陸営業所 Tel. 052-232-2691 (代)

- 中国営業所 Tel. 082-224-0591 (代)
 - 九州営業所 Tel. 092-731-0591 (代)
 - 沖縄営業所 Tel. 098-860-4178 (代)
- ここに記載の内容は2015年7月現在のものです。1507NPC